

1 日時場所 令和6年8月28日（水）9時30分開会
南魚沼市民会館 会議室研修室

2 出席者

委員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員

事務局：高橋教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、井口子ども・若者相談支援センター長、小林図書センター長、小島管理指導主事、南雲管理指導主事、近藤指導主事、中村指導主事、青木学校庶務主幹、原澤施設主幹、林学校指導係長

3 議題

日程第1 **会議録署名委員の指名について**

角谷正雄委員、川島亜紀子委員

日程第2 **教育長及び事務局諸報告**

（教育長）（日程2ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり）

（学教課長）（8月27日第2回東地区学校の在り方懇談会について補足説明）

（角谷委員）9月に3回開催される「働く」ための準備講座は、初めて見た気がするが、誰を対象として、内容はどのようなものか。

（子若センター長）昨年度も実施している。子若センターに来所している高校生から39歳までの若者を対象に、3回実施している。

日程第3 **管理指導主事等からの報告**

（南雲管理）2学期が無事に始まった。いじめ認知件数については、積極的な認知と対応が広がっているが、学校によってばらつきがある。校長会にて、学校いじめ防止基本方針を全職員で確認するよう指導した。

（小島管理）小学校でも2学期が無事に始まった。夏休み中の大きな事故報告は入っていない。

（近藤主事）就学相談及び在籍児童生徒相談を進めている。

（中村主事）（日程5ページ、NRTの結果及び全国学力・学習状況調査の結果について資料説明）

（西野委員）NRTは、全国で何パーセントくらい行っているのか。特徴は何か。

（中村主事）NRTがどのくらいの規模で行われており、問題が子ども達の学力を図ることに対して、どの程度の妥当性があるかという点の指摘だと考える。その点を吟味するには、時間をいただきたい。次回調査結果をお知らせする。

（西野委員）妥当性があるかどうかではなく、2つのテストを学校でやらなければならないのかということを知りたい。以前は、全国学力・学習状況調査では問題になかった設問をNRTでは行っていたこともあったが、内容に差がなくなり、同じようなものを実施する必要があるのか。

（教育長）今の意見については、次回の教育委員会で回答をお願いする。学習指導センターだけではなく、管理指導主事も含めて検討し、回答してもらいたい。

（角谷委員）いじめ認知のきっかけはどこからか。

（南雲管理）いじめ認知のきっかけは、教員、児童生徒本人、保護者等すべてから受けている。

日程第4 **第31号議案 令和6年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について（7月申請分）（資料は当日配布回収）**

（庶務主幹） （当日配付資料説明）

質疑なし

日程第5 **第32号議案 令和6年度特別支援教育就学奨励費の支弁区分の決定について（資料は当日配布回収）**

（庶務主幹） （当日配付資料説明）

（教 育 長） 他市から区域外就学をしている児童生徒については、南魚沼市に在籍をしているので、当市から就学奨励費が出るが、逆の場合は他市から出るのか。

（庶務主幹） この制度は、南魚沼市の学校に在席している児童生徒が対象となっているため、他市へ通学している児童生徒には出ていない。また、他市がそういった独自の制度を行っているかは把握していない。

（川島委員） 就学援助については、附属に行っている家庭でも対象となるのか。

（学教課長） 居住地の市町村が対応することになっている。

日程第6 **第33号議案 教育財産等の使用許可について**

（施設主幹） （日程11ページ、教育財産等の使用許可について資料説明）

（西野委員） サイクルフェスタはどこが主催か。

（施設主幹） まちづくり推進機構内にある南魚沼サイクルフェスタ実行委員会が主催である。

（西野委員） 実行委員会とは、市の外郭機関なのか、市の組織なのか。

（施設主幹） 南魚沼市として開催に協力はしていると思うが、主催ではない。

日程第7 **そ の 他**

（1）子ども・若者相談支援センターの相談状況について（7月分）

（子若センター長） （日程20ページ、7月分相談等状況及び当日配布資料について説明）

（川島委員） 子若センターの利用者来所期間が、長い人がとても多いと驚いている。何か区切りが必要になるのではないかなと思うが、難しい問題である。

（須藤委員） 今回まとめてもらった資料で、良く分かった。今後も年内中に数値を示してもらえるか。

（教育部長） 年度内に何回も出しても数値の変化はないので、年1回のペースでいいのではないかと考える。

（角谷委員） 子若センターに来所する人が多くなる時期はあるのか。

（子若センター長） 夏休みが終わった9月頃が多くなると聞いている。

（角谷委員） そういった状況を含めて、数値を示す時期を決めてもらえればいいのか。

（2）家庭教育支援事業実施状況（7月分）

（社教課長） （日程22ページ、7月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明）

質疑なし

（3）学校・地域の連携促進事業実施状況（7月分）

（学教課長） （日程23ページ、7月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明）

（須藤委員） 参考資料と報告数が合わないのは、参考資料が抜粋だからということではないか。

（学教課長） そのとおりである。

（4）教育基本計画の指標と目標値の達成状況について

（教育部長） （日程27ページ、教育基本計画の指標と目標値の達成状況について資料説明）

- (西野委員) 国際理解教育活動事業の参加者数について、目標人数に対して少ないと感じるが、例えばイングリッシュ・ビレッジとはどんなことを行っているのか。
- (教育部長) イングリッシュ・ビレッジは、中学生を対象に国際大学にて学生と交流しながら英会話等に役立つ内容を行っている。インターナショナル・ビレッジは、小学生を対象に国際大学の学生との交流を行っている。ここに挙げている4つの事業だけでは目標値にいけないので、別の事業をやらなくてはいけないと考えている。
- (西野委員) ビレッジという名前を付けるのであれば、1日だけではなく、継続的に行うようにした方がいいのではないか。市の野球場の使い方について、建設当初は高校野球の予選会として使えればという話があったと思う。現地の高校生達がもっと使えるようになればいいと感じている。
- (教育部長) たしかにそういう話もあったが、参加チームが減っていることと、立地的な関係もあり、現在は高校野球予選会では使われていない。しかし、それで諦めているわけではなく、生涯スポーツ課も使ってほしいという声はあげている。
- (角谷委員) 若者の居場所利用者数の目標は、少ない方がいいのではないか。次回作成する際は、検討をお願いしたい。
- (川島委員) 生涯スポーツ分野の健康増進事業参加者数については、今後部活動の地域移行が進むと人数が増えると思うので、目標値の見直しの検討をお願いしたい。
- (教 育 長) 生涯学習・社会教育分野にある地域の文化財や先人の功績をテーマにしたセミナーと、環境保全や自然をテーマにしたセミナーの算出内容に疑問があるので、検討をお願いしたい。
- (西野委員) 夏休み中の学校プールの開放について、どういう形で地域の人々が関わったかがわからなかったら教えてもらいたい。

(5) その他

- (須藤委員) 子若センターの看板について、二日町にセンターがあった時はわかりやすく看板が立っていたが、現在の場所にはないのはどうしてか。
- (子若センター長) 現在の場所では、国道を曲がってもさらにまた曲がらないと辿り着けず、分かりにくいので立てなかったのではないかと推測している。部内で検討していきたい。
- (須藤委員) 公的機関であるのに看板がないことを、市はどう考えているのかと感じた。
- (教 育 長) 検討していきたい。
- (教 育 長) 今後の日程について、次回教育委員会は9月27日(金)午前9時30分から市民会館で行う。第10回教育委員会は、10月30日(水)午前9時30分から図書館多目的室で行う。以上をもって、第8回教育委員会を閉会とする。

11時58分閉議閉会